

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度: 令和6年度)

事業計画調査（目的設定、中間計画、事後計画）					（計画年度：令和6年度）		
政策	5 健康・医療・福祉戦略						
目指す姿	2 安心で質の高い医療の提供						
施策の方向性	② 地域医療の提供体制の整備						
事業名	電子処方箋活用・普及促進事業				事業年度	R6	年度～
						R6	年度
部局名	健康福祉部		課室名	医務薬事課			
チーム名	医務・薬務チーム						

1 事業実施の背景及び目的

令和5年1月に運用開始された電子処方箋は、本県においても、普及率が非常に低い。普及が進まない理由として、初期導入時の費用負担が大きいことや、周囲の医療機関や薬局が導入していないことが背景にある。県民に対する医療サービスの向上を図るため、医療機関及び薬局に対し電子処方箋管理サービス導入に係る費用を助成する。

2 事業概要及び財源

(単位: 千円)

	事業内訳	概要	令和6年度 予算額	令和5年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	電子処方箋活用・普及促進事業	県民に対する医療サービスの向上を図るため、医療機関及び薬局に対し電子処方箋管理サービス導入に係る費用を助成する。	168,006		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳	左の説明		168,006	0	0
国庫補助金	医療提供体制推進事業費補助金		112,001		
県債					
その他	諸収入		18		
一般財源			55,987	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	本事業を活用して電子処方箋管理サービスを導入した医療機関等数(施設)【成果指標】									
指標式	本事業を活用して電子処方箋管理サービスを導入した医療機関等数									
出典	医務薬事課調べ									
把握時期	当該年度2月									
年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
目標a								985		
実績b										
b/a								0.0%		

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度: 令和6年度)

事業計画調査（目的設定、年間計画、事後計画）					（計画年度：令和6年度）		
政策	5 健康・医療・福祉戦略						
目指す姿	2 安心で質の高い医療の提供						
施策の方向性	③ 総合的ながん対策・循環器病対策の推進						
事業名	HPVワクチンキャッチアップ接種促進事業				事業年度	R6	年度～
						R6	年度
部局名	健康福祉部		課室名	保健・疾病対策課			
チーム名	健康危機管理チーム						

1 事業実施の背景及び目的

子宮頸がんを予防するHPVワクチンの公費によるキャッチアップ接種期間の終了が令和7年3月に迫る中、3回の接種を完了するまで約6か月かかることから、希望者が再度、接種機会を逃すことのないように周知を図る。

2 事業概要及び財源

(単位: 千円)

	事業内訳	概要	令和6年度 予算額	令和5年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	対象者及び家族等への周知	インターネットのディスプレイ広告やテレビ、新聞を活用して対象者や家族等に周知を図る。	6,524		
2	市町村及び医療機関等と連携した広報	キャッチアップ接種の実施主体である市町村や接種を行う医療機関、対象世代のいる大学や専門学校と連携して、対象者に周知を図る。	250		
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	6,774	0	0
国庫補助金					
県債					
その他					
一般財源			6,774	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	HPV感染症ワクチン接種者数(人)【成果指標】									
指標式	HPVワクチンキャッチアップ接種を受けた人数									
出典	保健・疾病対策課調べ									
把握時期	翌年度6月									
年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
目標a								10,000		
実績b										
b/a								0.0%		

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)